

MC Helix Mobile Viewer

MC Helix Mobile Viewer とは

MC図面をいつでもどこでも参照できるMICRO CADAM図面ビューワーです！



MICRO CADAM図面をiOS端末で確認

例えば・・・

- **工場などの現場やお客様先で図面を参照する必要があるお客様**
 - 手軽に持ち運べ、長時間の利用が可能です。
 - 最新の図面が参照可能です。※
 - 出図忘れや間違いによる手戻りがなくなります。※
 - 工場など図面を広げられない狭い場所や薄暗い場所でも確認が可能です。
- **他CAD利用のお取引先に導入していただければ、**
 - 最小の投資でMC図面の参照が可能となります。
 - データ変換の手間や精度の不安がなくなります。

**製造部門との打ち合わせ、取引先との打ち合わせ、
外出先での急な図面の確認など、場所に縛られず、
よりスピーディーでタイムリーなコミュニケーションの実現を可能に**

※MC Helix Serverの図面をネットワーク経由で参照する場合は、MCHSのサーバー契約で提供しているMC Helix Server 2013 R2以降が必要です。

MC Helix Mobile Viewer の利用

iOS端末 (iPadまたは、iPhone) での利用が可能です。 (無償提供)



iOS端末 (iPadまたは、iPhone) での表示だけでなく、対応したケーブルでの接続により、プロジェクター、ディスプレイで表示しながら、Viewerの操作を行なう事もできます。

入手方法：
App StoreからD/Lできます。
費用は発生しません。

MC Helix Mobile Viewer の機能

MC Helix Mobile ViewerではMICRO CADAM図面の呼び出し、表示、拡大、縮小、移動はもちろん、矩形や雲形、文字などのマークアップ機能や図面内要素の寸法を計測する機能など本格的なViewer機能を備えています。

マークアップ機能一覧

- 矩形 
- 雲形 
- 楕円 
- 矢印 
- 線分 
- 折れ線 
- フリーハンド 
- 文字 
- 寸法 
- カラー 

編集されたマークアップデータは保存できます。ただし、その確認や編集はモバイル端末でのみ可能です。



MICRO CADAM図面の呼び出し・表示

接続先のサーバーに保存された図面

社内のHelix Serverに接続して図面をCALL※



このアプリケーションを使えば、MICRO CADAM Helix Serverで管理しているMICRO CADAMの図面やiOS端末に格納された図面をすばやく呼び出して表示ができます。

※MC Helix Serverの図面をネットワーク経由で参照する場合は、MCHSのサーバー契約で提供しているMC Helix Server 2013 R2以降が必要です。

iTunesからiOS端末に保存された図面

※ iTunesでPCからiPadに図面データを移動



メールに添付された図面

※ E-mailで図面データを送受信



お客様事例1

鉄道車両メーカー様

お客様との打ち合わせでのご利用

お客様との打ち合わせ（設計会議）には図面が必須のため、紙への出力や持ち出し用のPCへの保存（Tiffデータへの変換）が必要であったが、MC Helix Mobile Viewerを導入することで**安全で効率的な図面持ち出し**が可能に！

導入効果

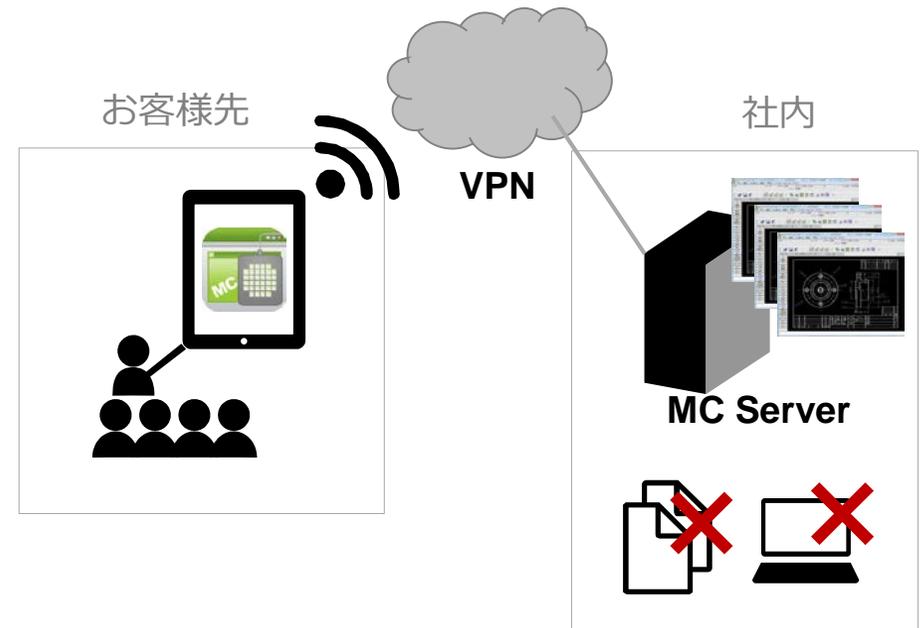
これまでの課題

- 出力・データ変換作業に手間がかかる
- 紙媒体・PCの流出リスク（紛失・盗難）
- 持ち出し忘れ、変換忘れによる手戻り
- 書き損じの打ち合わせメモ等で図面が汚れて後で判別ができなくなる。

MC Helix Mobile Viewerで解決

- **出力・変換処理が不要**となり、iPadのみを持っていけばよいので手間がかからない
- **iPad端末にデータが残らない**のでセキュリティの心配もなし
- 社内のMCサーバーにiOS端末からアクセスできるため、いつでも**最新の図面を参照可能**
- 打ち合わせ内容/結果を**マークアップで簡単に記録**できる

ご利用イメージ



お客様事例2

鉄道車両メーカー様

工場内での作業時の図面参照にご利用

工場内はオフィスと比較して照明が暗いため、紙図面を参照しながら作業する際は確認に手間がかかっていたが、MC Helix Mobile Viewerを導入することで
工場内での図面参照が容易に！

導入効果

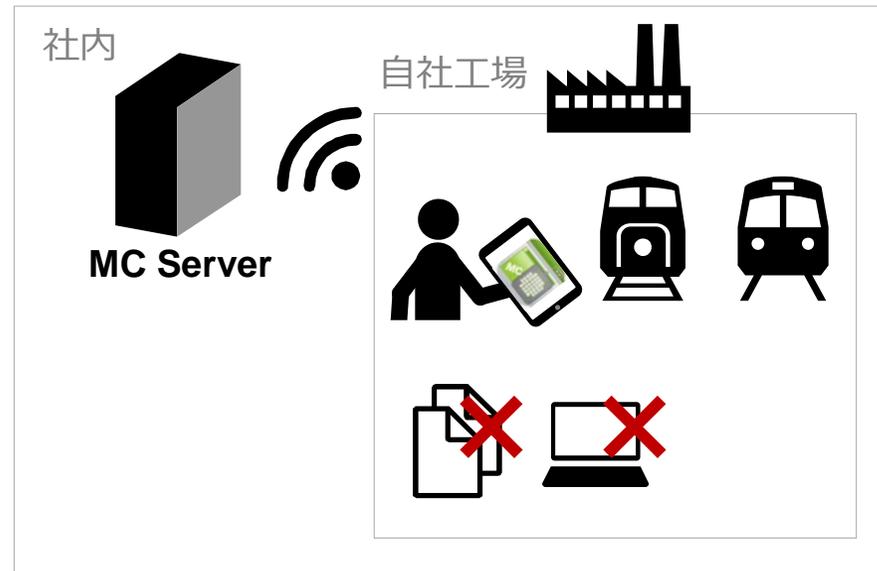
これまでの課題

- 工場は通常のオフィスよりも照明が暗く、紙図面の場合、確認に手間がかかっている
- ノートPCの場合、重さやキーボードがあるために狭いところで片手で保持や操作ができない。

MC Helix Mobile Viewerで解決

- iPadなら**暗い場所でも図面が見やすい**
- 車体の下に潜っての作業時などでも参照できる
- 確認したい箇所を**必要に応じて拡大**できるので、参照が容易
- **マークアップで簡単に記録**できるのでキーボードが不要

ご利用イメージ



MC Helix Mobile Viewerをご利用して



図面の表示（拡大縮小など）やマークアップ等が直感操作できるので非常に使いやすい

使い方を教える必要がないので展開しやすいと思う

変換の必要なく、MCサーバーから直接MC図面を参照できることがもっとも良い点として感じている



図面一覧の表示/図面表示のパフォーマンス（1000枚程度の接続先）も問題ないと感じた※

※記載の事例は特定のお客様に関するものであり、全ての場合において同等の効果が得られることを意味するものではありません。効果はお客様の環境その他の要因によって異なります。

お客様事例3

機械製造メーカー様

取引先との図面データの共有にご利用

MICRO CADAMを使っていない取引先との図面データをやり取りする際、PDFやTiffデータへの変換が必要であり非常に手間がかかっていたが、MC Helix Mobile Viewerを導入することで**MICRO CADAMの図面のまま共有が可能**に！

導入効果

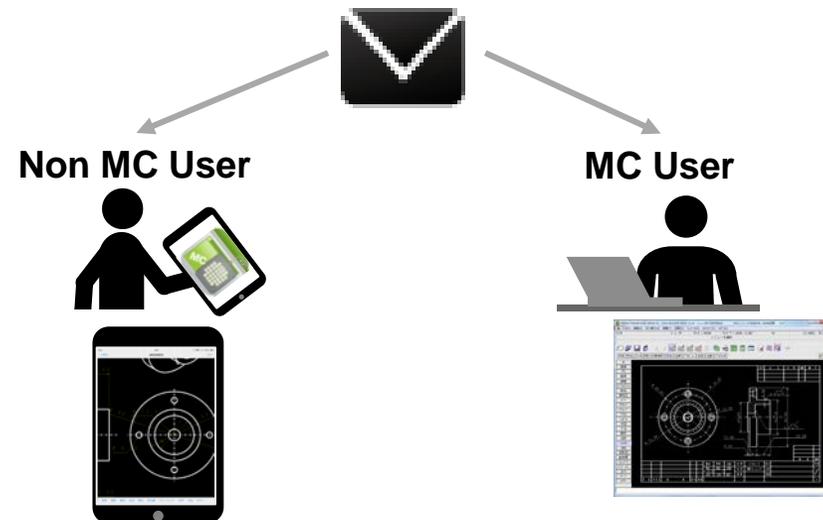
これまでの課題

- MICRO CADAMを使っていない取引先との図面データのやりとりで、PDFやTiffデータに変換せねばならず、頻繁にやりとりが発生すると工数が大きい。

MC Helix Mobile Viewerで解決

- MICRO CADAMを持っていない取引先やお客様に対してもMC図面のデータをそのままe-mailで送ることができ、**データ変換の工数が削減**※し、精度の不安もなくなった。
- MC図面のまま参照できるので、**取引先で寸法の確認**をすることができる
- 最小コストで導入できたので、取引先に負担をかけずに済んだ。

ご利用イメージ



※e-mailでの図面データ送受信はOSファイル名形式が前提です

お客様の声#2

機械製造メーカー様

MC Helix Mobile Viewer をご利用して



必要な時に必要な場所で、最新のデータ確認ができ、
重要なコメントなどを書き込めるので便利
コミュニケーションが改善した

取引先や部門内でのやりとりで、変更が発生するた
びに発生していたデータ変換に要する時間が大きく
短縮できた



MC Helix Mobile Viewer の利用環境

このアプリケーションをご利用になるには、以下の環境が必要です。

◆ iOS8.0以上

MC Helix Serverの図面を参照する場合、以下の環境が必要です。

◆ MICRO CADAM Helix Server (2013 R2 以降) 注)

◆ 無線LANまたはモバイルデータ通信経由等でアクセスできるネットワーク環境

注) MICRO CADAM Helix Supportサービスのサーバー契約にてご提供しているリリース版です。

ご利用にあたってご注意いただきたいこと

- 図面を印刷する機能はありません。
- マークアップ機能を用いて記入したデータはこのアプリケーションでのみ参照が可能です。
- 取り扱い可能なデータは入出力ともにMICRO CADAM図面のみです。
- 複数の図面を同時にマルチ画面で表示することはできません。

MICRO CADAM Helix 支援サービス（MCHSサービス）

**MC Helix Server図面をネットワーク経由で利用する場合、
MCHSサービスのサーバー基本契約で提供している
MC Helix Server（2013-R2以降）が必要です。**

メリットその1：MCHSサービス加入によりセキュアな図面参照を実現！

Helix Serverをご利用の場合、MCHSサービスへのご加入で、よりセキュアな運用ができます。モバイル端末からサーバーの図面を直接参照することができるため、モバイル端末に図面データが残りません。図面データの情報漏えいなどのセキュリティー・リスクを軽減できます。

メリットその2：MCHSサービス会員専用のサイトで安心のサポート！

MCHSサービス加入で専用サイトでサポートいたします。
MCHSサービス契約があれば会員専用サイトでのお問い合わせができます。

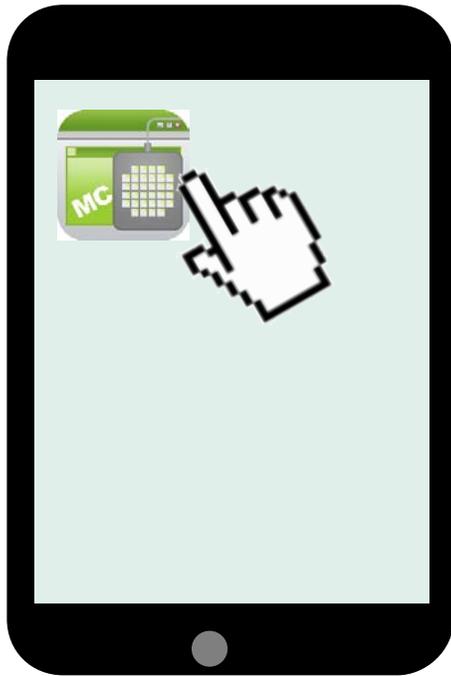
MCHSサービスの詳細は、株式会社CAD SOLUTIONSのホームページをご覧ください。

<https://www.cad-solutions.co.jp/micro-cadam-helix/summary0/>

起動画面からMICRO CADAM図面を表示する操作

iPad & iPhoneの例

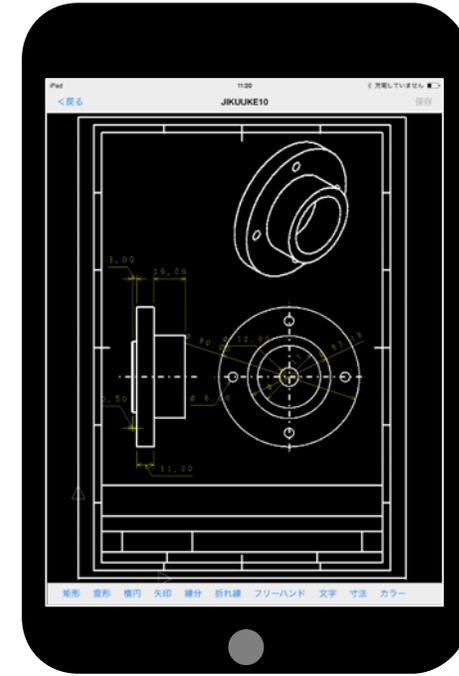
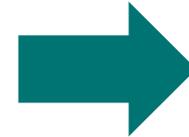
■ 図面を表示する



アイコンをクリック



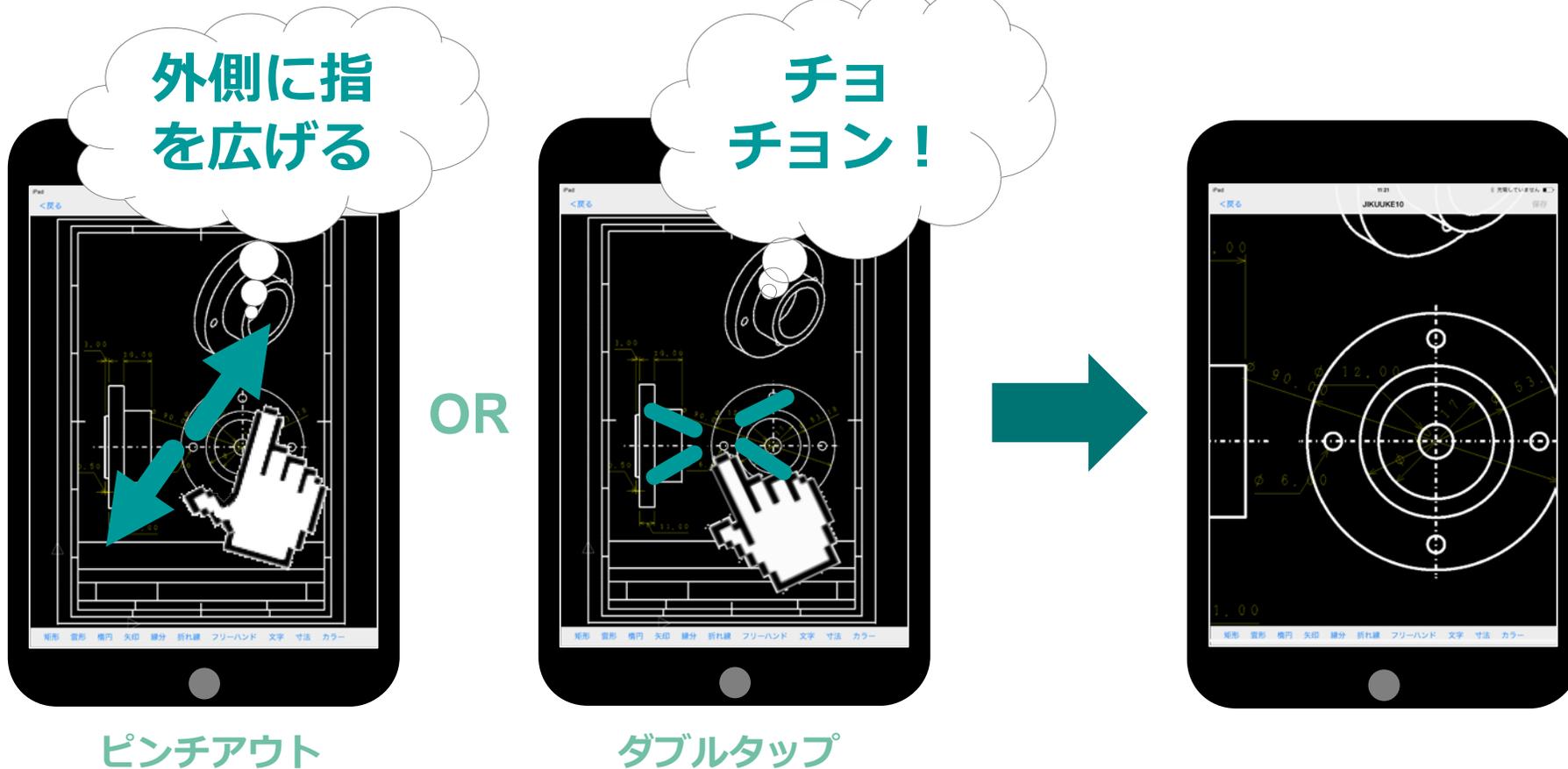
図面の一覧が表示されるので、図面をタップ



MICRO CADAM図面表示域での操作（図面の拡大）

iPad & iPhoneの例

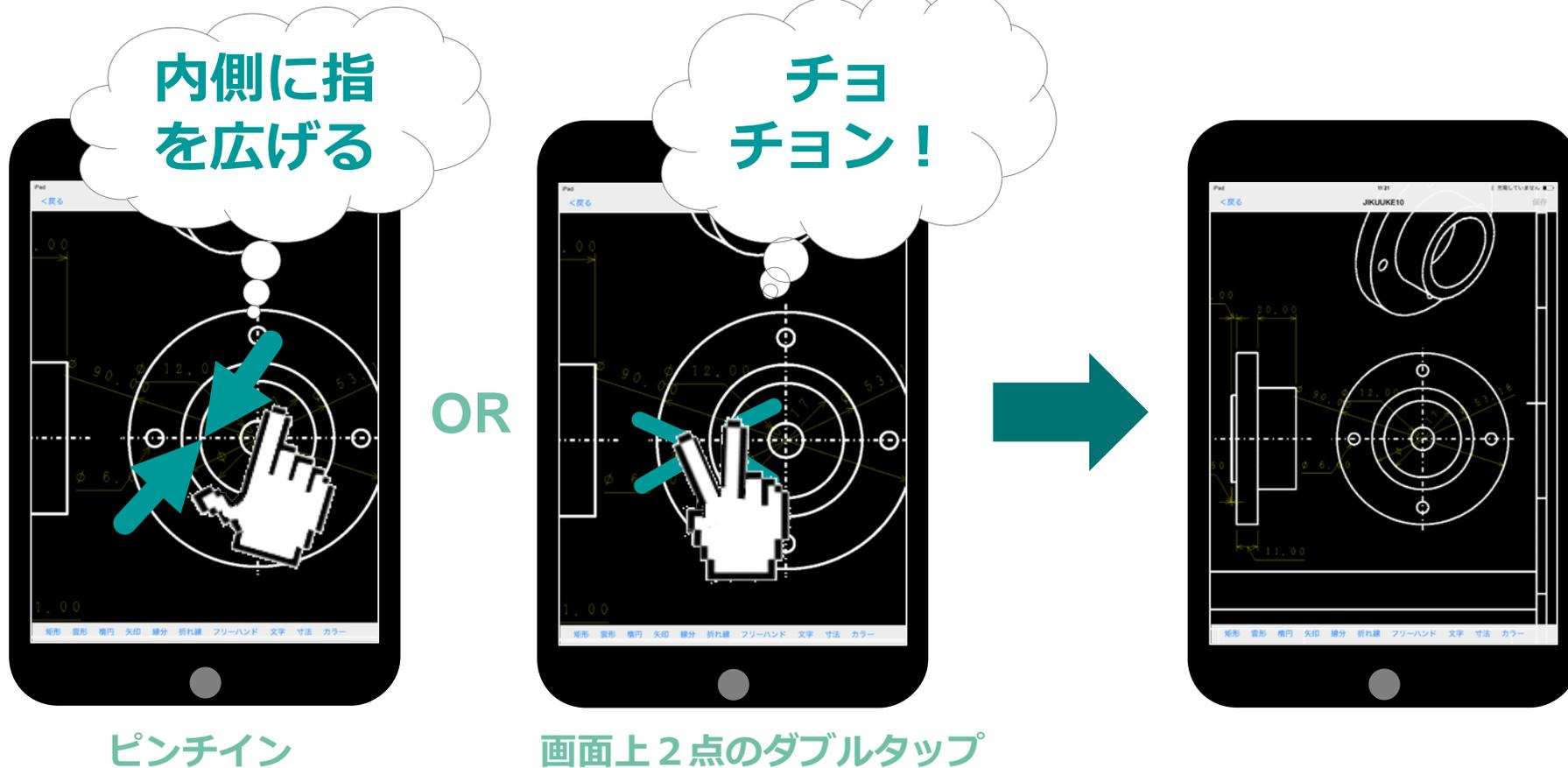
■ 図面を拡大する



MICRO CADAM図面表示域での操作（図面の縮小）

iPad & iPhoneの例

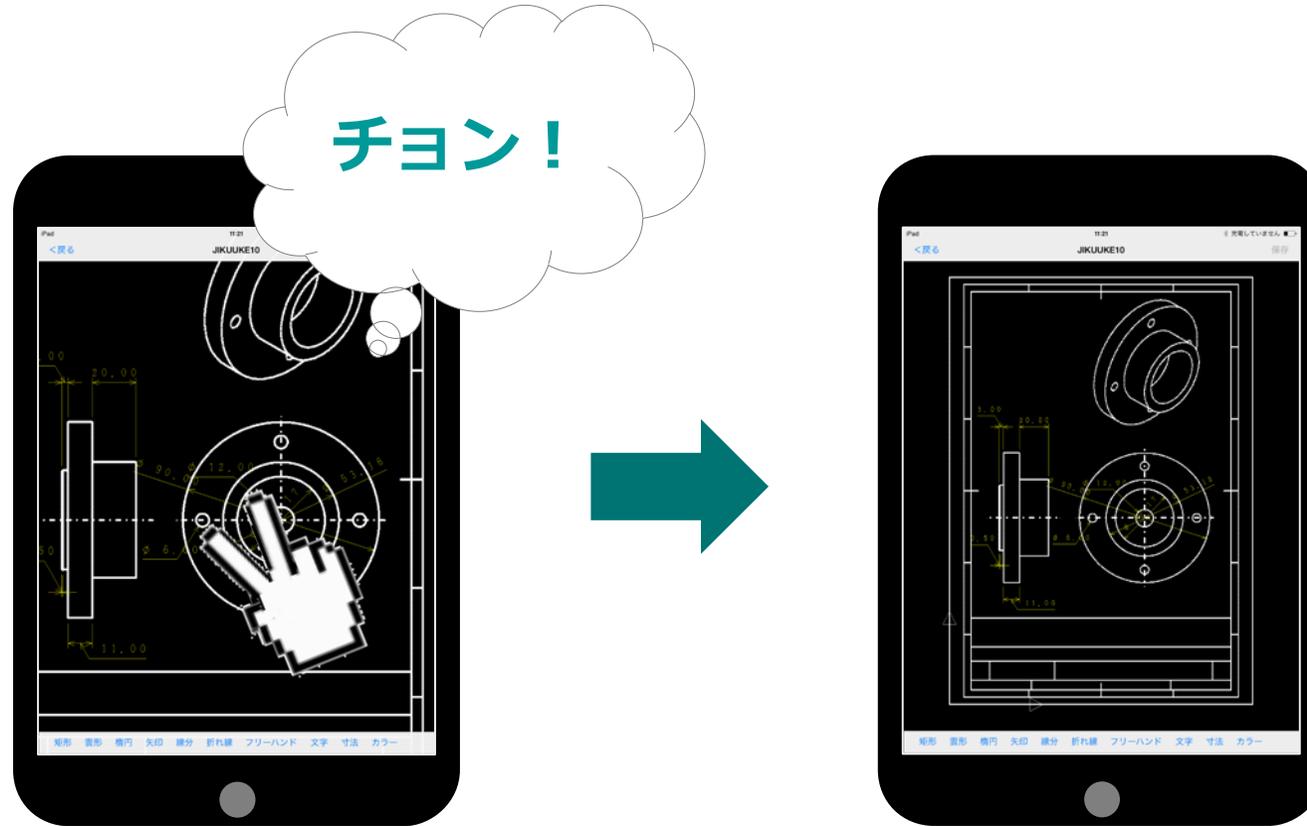
■ 画面を縮小する



MICRO CADAM図面表示域での操作（全画面表示）

iPad & iPhoneの例

- 全画面を表示する

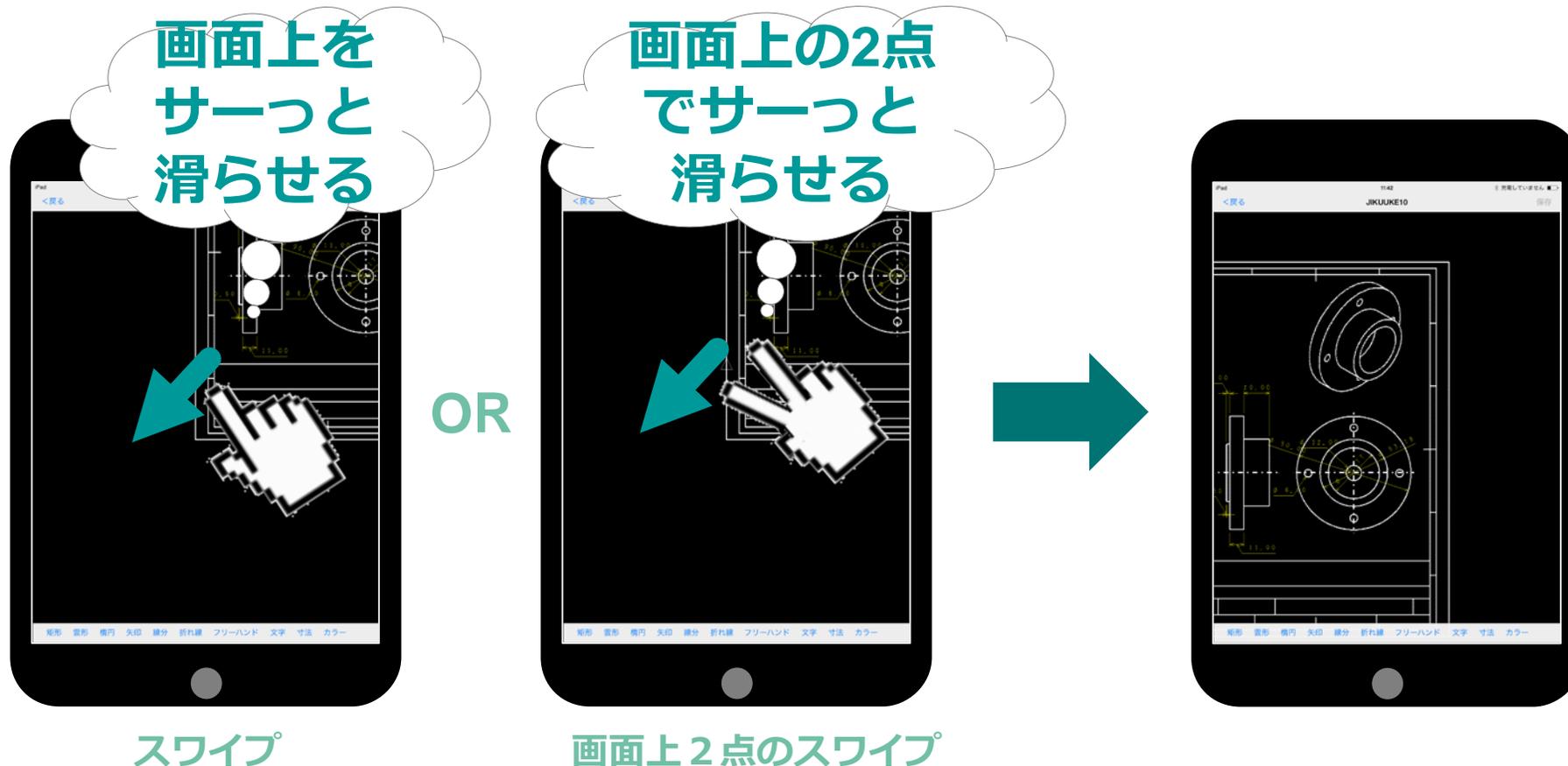


画面上2点のタップ

MICRO CADAM図面表示域での操作（画面移動）

iPad & iPhoneの例

■ 画面を移動する



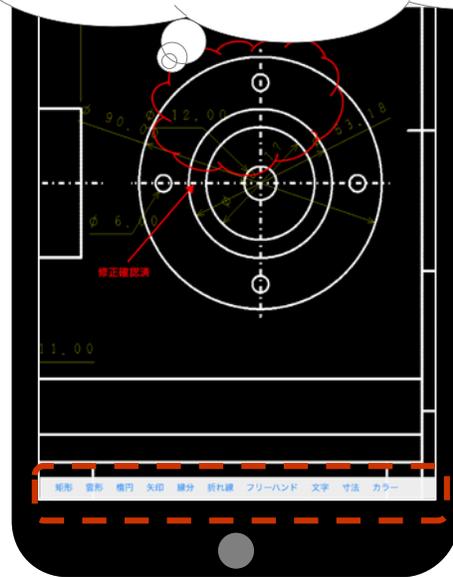
*スマートハイライトONの設定で、要素選択が可能な操作状況のときには、スワイプで移動する機能は無効になります。また、マークアップ要素の領域指定ができる操作状況のときにもスワイプでの移動する機能は無効になります。

図面内でマークアップ / 寸法を記入する操作

iPad & iPhoneの例

- マークアップ / 寸法 を記入する

矩形、雲形、
文字などを記入



マークアップ

寸法を確認



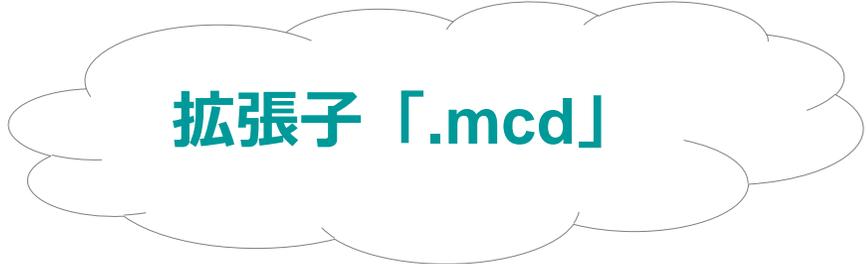
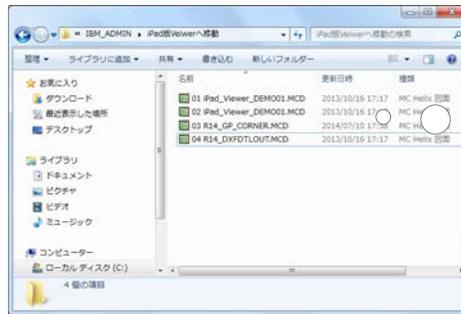
寸法

iTunes経由でPCとiOS端末内の図面をやりとりする操作(1/6)

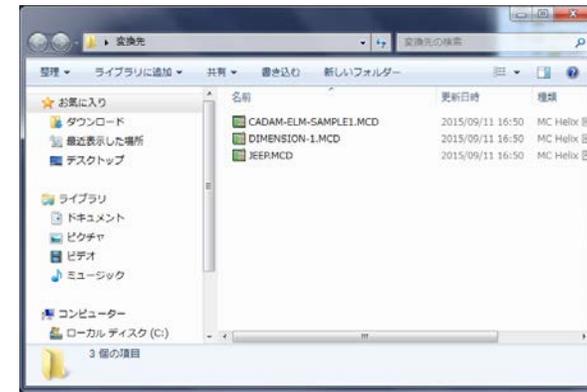
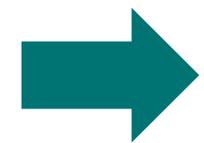
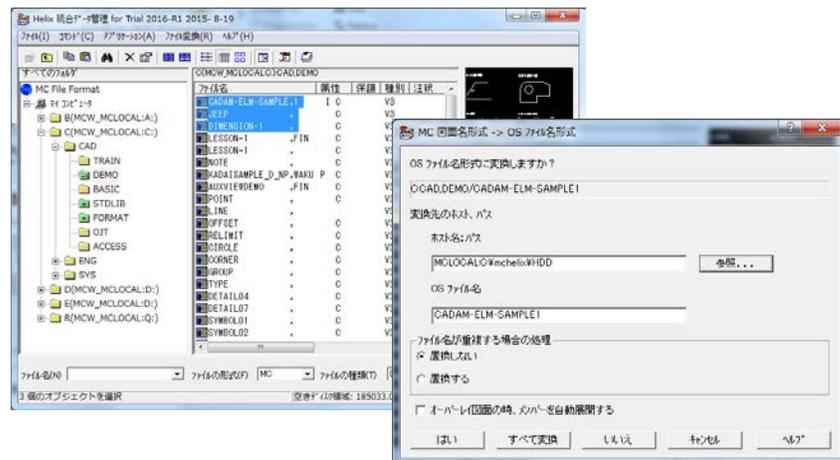
iPadの例

■ (事前準備) OSファイル名形式の図面を用意

あらかじめ、iOS端末に転送したいMICRO CADAMの図面 (OSファイル名形式) を準備しておきます。



MC図面名形式をご利用しているお客様は統合データ管理などを使用し、事前にOSファイル名形式への変換が必要です。



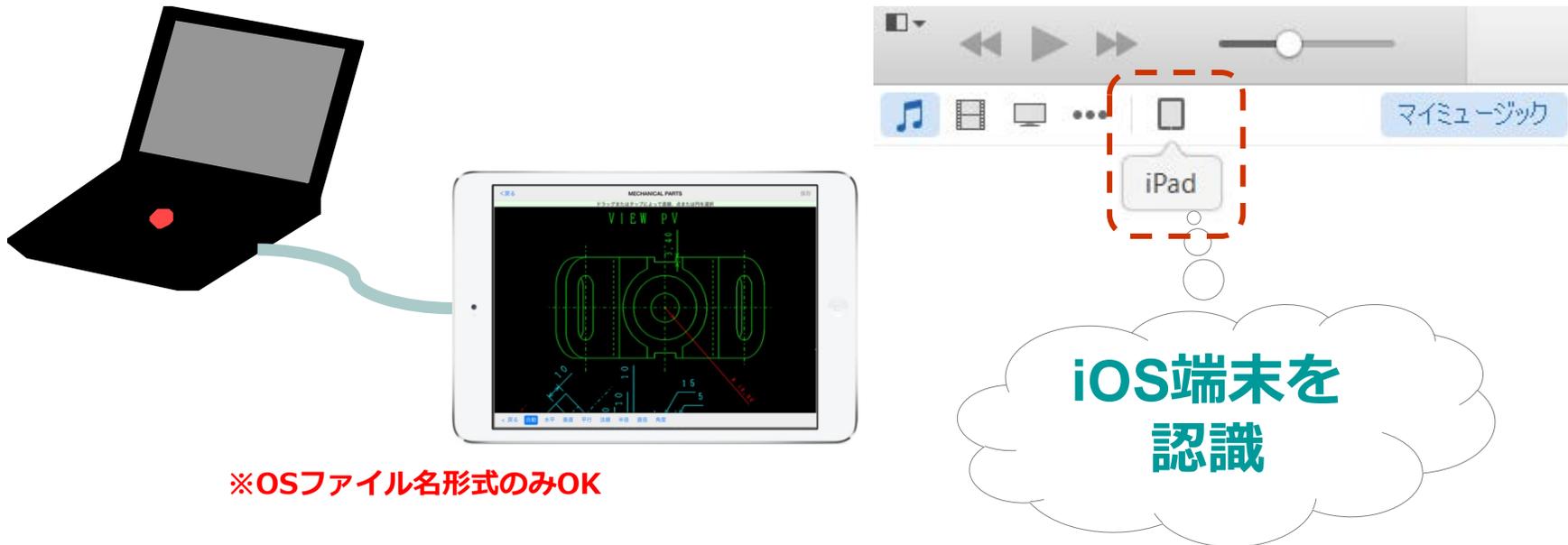
iTunes経由でPCとiOS端末内の図面をやりとりする操作(2/6)

iPadの例

■ iTunesを介して、iOS端末を認識

あらかじめ、iTunesをダウンロードした環境でお使いください。

なお、iTunesのバージョンやお客様の設定によっては、画面が異なる場合があります。



※OSファイル名形式のみOK

※iTunesに関する詳しい操作は、iTunesのヘルプをご参照ください。こちらでは使い方の一例としてご紹介いたします。

iTunes経由でPCとiOS端末内の図面をやりとりする操作(3/6)

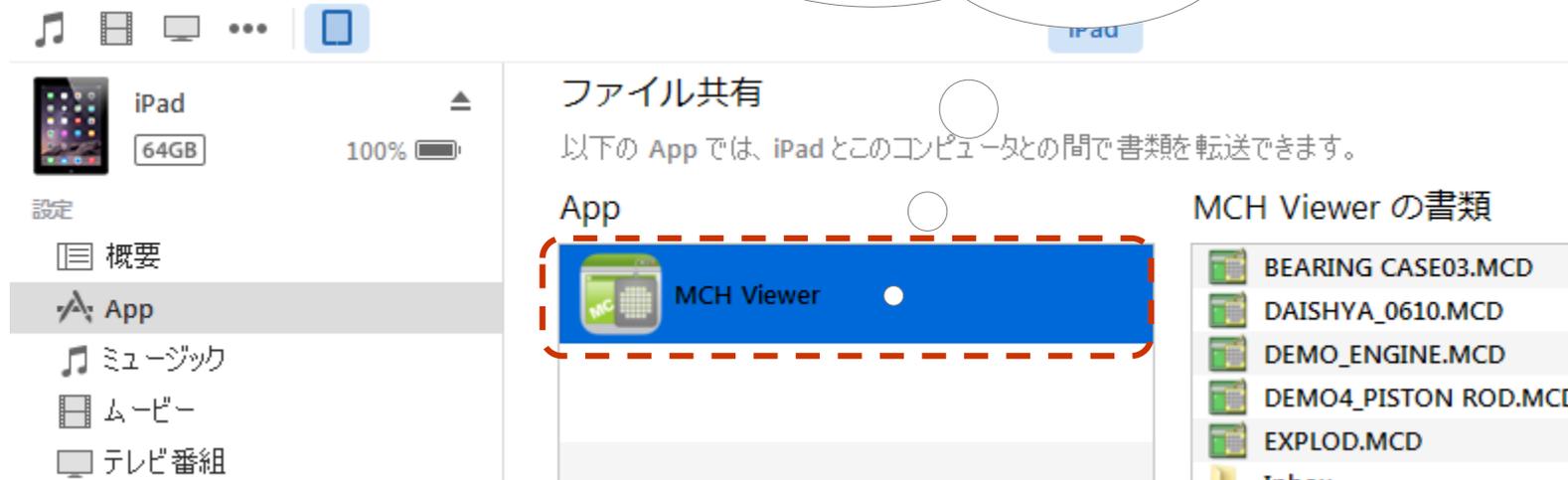
iPadの例



iTunes経由でPCとiOS端末内の図面をやりとりする操作(4/6)

iPadの例

MCH Viewerを選択

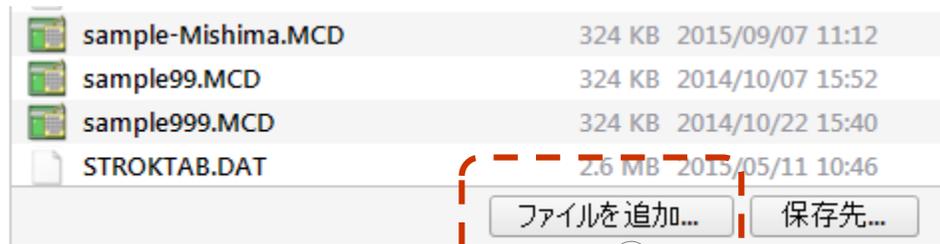
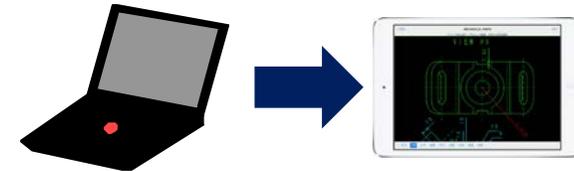


iTunes経由でPCとiOS端末内の図面をやりとりする操作(5/6)

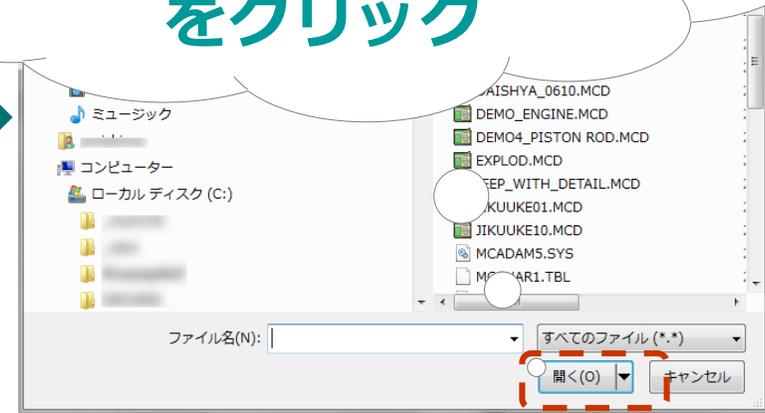
iPadの例

■ PCにある図面をiOS端末に転送

リストが表示されるエリア下部にある「ファイルを追加」をクリックして、PC内に保存されているファイルを選択し、「開く」をクリックします。



図面ファイルを選択して、「開く」をクリック

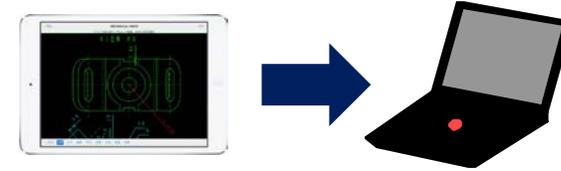


iTunes経由でPCとiOS端末内の図面をやりとりする操作(6/6)

iPadの例

■ iOS端末内の図面をPCに転送

リストからiOS端末内にある図面ファイルを選択し、リストが表示されるエリア下部にある「保存先」をクリックして、PC内の保存先を選択し、「開く」をクリックします。



The image shows a screenshot of a file transfer dialog box with two main sections. The left section is a file list, and the right section is a folder selection dialog.

File List Section:

JIKUUE10.MCD		
MC-SWTRAN2.MCD		
MC-SWTRAN3.MCD		
MC-SWTRAN05.MCD		
MCADAM5.SYS		
MCCHAR1.TBL	4 KB	2015/05/11 10:46
MCCHAR2.TBL	4 KB	2015/05/11 10:45
		2015/05/11 10:45
		2015/09/07 11:12
		2014/10/07 15:52
		2014/10/22 15:40
	3 MB	2015/05/11 10:46

Buttons at the bottom: **ファイルを追加...** and **保存先...** (highlighted with a red dashed box).

Folder Selection Dialog Section:

Folder list: MCADAM, CAD

Folder field: フォルダー: []

Buttons at the bottom: **フォルダーの選択** (highlighted with a red dashed box) and **キャンセル**.

Annotations:

- Cloud bubble: **ファイルを選択** (File selection)
- Cloud bubble: **「保存先」をクリック** (Click 'Save to')
- Cloud bubble: **保存先を指定して「フォルダーの選択」をクリック** (Specify save destination and click 'Folder selection')

リストで表示されるアイコン

接続先リストで表示されるアイコン

アイコン	説明
 追加	接続先を追加します。 タップすると「表示名」と「ホスト名」を指定して接続先を追加できます。
 ローカルファイル	端末に保存されている図面リストであることを表します。
 接続先	ファイル・サーバーに保存されている図面リストであることを表します。
 ヘルプ	このAppのヘルプを表示します。
 ログオフ	ログオフします。（括弧内に現在ログオンしているIDが表示されます）
編集モード のとき	
 削除	接続先を削除します。タップすると「削除」が表示されます。

図面リストで表示されるアイコン

アイコン	説明
 フィルター (オン)	フィルター機能がオンの状態を表します。 タップすると、絞り込み条件を指定できます。
 フィルター (オフ)	フィルター機能がオフの状態を表します。 タップすると、絞り込み条件を指定できます。
 並べ替え	図面を並べ替えます。 図面名または更新日付の昇順または降順を指定できます。
編集モードのとき	
 削除	図面リストで選択した図面を削除します。
 メールで送信	図面リストで選択した図面を起動した「メール」Appに添付します。

図面名リストには、図面名、注釈と以下の情報が表示されます。

図面名	属性	保護	種別
注釈	更新日付	サイズ	

参考：タブレット操作の基本

- **タップ：**
画面上のメニューやアイコンなどを指1本でチョンっとさわること
- **ダブルタップ：**
画面上をすばやくチョチョンっと2回さわること
- **長押し：**
画面上を指1本でジーっと触れたままにしておくこと
- **ドラッグ：**
画面上を指1本で触れて、そのままズイーっと持ち運ぶように上下左右に移動させること
- **スワイプ：**
画面上を指1本で触れて、そのままサッと上下左右に滑らせること
- **フリック：**
画面上を指1本で触れて、はじくようにサッと素早く動かすこと
- **ピンチイン・ピンチアウト：**
画面上を指2本で触れて、その指と指の距離を縮めたり、広げたりすること
- **ローテイト：**
画面上を指2本で触れて、クルッと回転するように動かすこと

お問い合わせ先について

- ご使用方法等を含めた技術的なご質問は、MCHSサービスご契約者様のみ承ります。MCHSサービス会員専用IDをお持ちの方は、ご契約者専用Webサイトからお問い合わせください。

サポートデスクWeb（会員制）

<https://support.cad-solutions.co.jp/>

ただし、システム装置やOS、ネットワーク環境構築に関する技術サポートは提供しておりません。あらかじめご了承ください。

- MCHSサービスご利用前のご質問・ご相談は、MICRO CADAMカスタマーセンターにて承ります。お問い合わせの際は「”MCH Mobile Viewer “の件」とお申し付けください。

e-メール：MICRO CADAMカスタマーセンター（mccc@cad-solutions.co.jp）

ただし、操作に関する技術的なご質問はお受けできません。あらかじめご了承ください。



※記載の事例は特定のお客様の事例であり、全てのお客様において同等の効果が得られることを意味するものではありません。効果はお客様の環境その他の要因によって異なります。

※掲載されている情報は2017年10月時点のものです。内容は事前の予告なしに変更する場合があります。

※このアプリケーションご利用時に発生する直接的、間接的な結果および損害に対して、弊社は一切の責任を負わないものとします。

MICRO CADAM、MICRO CADAM Helix は、株式会社CAD SOLUTIONSの商標です。Microsoft, および Windows は Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標です。他の会社名、製品名およびサービス名等はそれぞれ各社の商標です。

Apple、Apple ロゴ、iPad、iPhone は米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。App Store は Apple Inc. のサービスマークです。